

九州

九州の景況は、設備投資が横這いとなったものの、輸出、生産活動が持ち直すなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、コンビニエンスストア販売も増加し、底固い動き。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも増加し、持ち直し。設備投資は、非製造業で投資を積み増す動きがみられるものの、全体では横這い。公共工事は、復興需要もあり、独立行政法人等、県、市町村が増加し、緩やかな持ち直し。輸出は、一般機械、輸送機械が増加し、持ち直し。

生産活動は、電子部品、一般機械が増加し、持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩むなど、全体では横這い。雇用は、現金給与総額が増加したほか、建設業、製造業、宿泊業で新規求人数が増加し、改善。

先行きは、緩やかな持ち直しが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								